2026年8月28日

各　位

会　社　名　株　式　会　社　Ｓ　ａ　ｐ　ｅ　ｅ　ｔ
代表者名　代表取締役社長　築山　英治
（コード番号：269A　東証グロース）
問合せ先　取　締　役　経営管理本部長　佐藤　琢治
（ＴＥＬ．０３－６８２２－３２６３）

（訂正）「Sapeet、ダイハツ工業の営業研修基盤に生成AIを活用したロープレシステム「SAPI ロープレ」をOEM提供」の一部訂正について

2026年8月27日に公表いたしましたPR情報「Sapeet、ダイハツ工業の営業研修基盤に　生成AIを活用したロープレシステム「SAPI ロープレ」をOEM提供」におきまして、一部記載に誤りがございましたので、以下のとおり訂正いたします。なお、次のページに訂正後のPR情報を添付いたします。

＜訂正箇所＞

【訂正前】

ダイハツ工業株式会社について

コニカミノルタジャパンは、コニカミノルタグループの国内事業会社として、情報機器、ヘルスケア、センシングなどの事業を展開しています。多様な業種・業態のお客様に対し、業務や現場の特性に応じたソリューションを提供し、ビジネス課題の可視化から解決、価値創出までを支援しています。

会社名　：コニカミノルタジャパン株式会社
所在地　：東京都港区芝浦1-1-1 BLUE FRONT SHIBAURA TOWER S 10F（総合受付）
代表者　：代表取締役社長 一條 啓介
URL　：https://www.konicaminolta.jp/about/corporate/group/kmj/index.html

株式会社Sapeetについて

ダイハツ工業株式会社は、「お客様に寄り添い、暮らしを豊かにする」を理念に、軽自動車や小型車の開発・生産・販売を行っています。人々の生活に身近なモビリティを提供し、安全・安心で魅力あるクルマづくりを通じて快適な移動を支えるとともに、持続可能な社会の実現と地域社会の発展に貢献しています。また、お客様の多様なニーズに応える商品・サービスの提供に取り組み、豊かな暮らしと社会づくりを支えています。

会社名　：ダイハツ工業株式会社
所在地　：大阪府池田市ダイハツ町1番1号
代表者　：代表取締役社長 井上 雅宏
URL　：https://www.daihatsu.co.jp/top.htm

【訂正後】

ダイハツ工業株式会社について

ダイハツ工業株式会社は、「お客様に寄り添い、暮らしを豊かにする」を理念に、軽自動車や小型車の開発・生産・販売を行っています。人々の生活に身近なモビリティを提供し、安全・安心で魅力あるクルマづくりを通じて快適な移動を支えるとともに、持続可能な社会の実現と地域社会の発展に貢献しています。また、お客様の多様なニーズに応える商品・サービスの提供に取り組み、豊かな暮らしと社会づくりを支えています。

会社名　：ダイハツ工業株式会社
所在地　：大阪府池田市ダイハツ町1番1号
代表者　：代表取締役社長 井上 雅宏
URL　：https://www.daihatsu.co.jp/top.htm

株式会社Sapeetについて

Sapeetは、AIで企業独自のベテラン知見を解析し、競争優位性につながるコア業務の価値を増幅・拡張するExpert AI事業を運営する東京大学発ベンチャーです。コミュニケーションAIや身体分析AIを使いやすいシステムとして提供し、企業のAI×人間の協業体制構築を支援します。

会社名　：株式会社Sapeet
所在地　：東京都港区芝五丁目13番18号 いちご三田ビル8階
代表者　：代表取締役社長 築山 英治
上場市場　：東京証券取引所 グロース（証券コード：269A）
URL　：https://sapeet.com/

2026年8月27日

各　位

会　社　名　株式会社　Ｓａｐｅｅｔ
代表者名　代表取締役社長　築山　英治
（コード番号：269A　東証グロース）
問合せ先　取締役 経営管理本部長　佐藤　琢治
（ＴＥＬ．０３－６８２２－３２６３）

Sapeet、ダイハツ工業の営業研修基盤に
生成AIを活用したロープレシステム「SAPI ロープレ」をOEM提供
～ダイハツ工業独自の接客方針・ブランド体験を反映したロープレ環境で、
全国の販売会社50社超・約5,000名の営業教育を支援～

株式会社Sapeet（本社：東京都港区、代表取締役社長：築山 英治、以下「Sapeet」）は、生成AIを活用したロールプレイングサービス「SAPI ロープレ」を、ダイハツ工業株式会社（本社：大阪府池田市、代表取締役社長：井上 雅宏、以下「ダイハツ工業」）独自の営業研修基盤としてOEM提供しました。全国の販売会社50社超・約5,000名のスタッフを対象に展開されます。

本取り組みでは、「SAPI ロープレ」の機能を基盤に、ダイハツ工業独自の営業方針や研修内容、ブランドデザインを反映しました。メーカー本部による統一された営業教育と、各販売会社の実態に即した実践的なトレーニングを両立する、同社専用の研修環境を構築しています。

DAIHATSU × SAPI ロープレ

導入の背景・課題

全国に多数の拠点を展開する企業では、ブランドとして一貫した接客・営業品質を維持しながら、各地域や店舗の実態に即した人材育成を行うことが求められます。一方で、実践的な対面研修やロープレを継続的に実施するには、指導を行うベテラン社員の工数や教育コストがかかるほか、拠点や指導者によって研修内容や評価基準にばらつきが生じやすいという課題もあります。

ダイハツ工業においても、全国のスタッフのお客様に寄り添った対応力を向上させることが、研修やロープレの重要なテーマとなっていました。顧客との雑談やヒアリングを通じてニーズを把握し、一人ひとりに適した提案を行い、クロージングまで着実に実践できる力が求められる一方、こうしたスキルの習得状況をデータで把握して、指導や改善に生かしきれていないという課題もありました。

そこでダイハツ工業は、接客・営業対応の学習機会の「量」と、ヒアリング力や提案力といった「質」の双方を高めるとともに、デジタルツールを活用した教育の効率化・見える化・標準化を推進するため、生成AIを活用したロープレシステム「SAPI ロープレ」を独自の営業研修基盤として導入することを決定しました。

選定ポイント

- **方言にも対応した AI アバターとのシームレスでリアルな会話**
  「返答スピードが速く、アバターの抑揚も自然」「AI を相手にしている違和感を抱かずに本番同様の緊張感で商談練習ができる」と評価をいただいた AI アバターは、関西弁や博多弁など方言の演じ分けにも対応します。さらに「残価設定型クレジットについて詳細を知りたいお客様」といった具体的なペルソナを設定することでよりリアルな会話を再現し、実践力を鍛えられます。



SAPI ロープレ画面（イメージ）
©3D モデル ： 若榴工房 ADAM

- **専門知識がなくても現場に即したロープレを簡単に作成可能**
  SAPI ロープレ搭載の「シーン作成 AI」機能では、AI やシステム設定に関する専門知識がなくても、AI との対話を通じて、顧客の属性や商談の目的、商品の条件、評価項目などを整理しロープレシーンを自動生成できます。営業資料や社内マニュアルなどの情報も活用できるため、実際の商談に即したシーンを簡単に作成・編集できます。
  シーン作成 AI 機能の操作デモ：https://youtu.be/vEkzYqCsgcM?si=Z2B-qpOaRhsD5yNq

- **全国 50 社超・約 5,000 名規模のインプットからアウトプットまでを支える研修基盤**
  営業資料の閲覧やお手本動画による学習から、AI アバターを相手にしたロープレまで一つの環境で実施できます。知識や模範的な対応方法をインプットしたうえで、実際の商談を想定したアウトプットへとつなげられるため、学んだ内容を実践的な営業スキルとして定着させることが可能です。
  また、全国の販売会社 50 社超・約 5,000 名が利用する大規模な環境でも、共通の教材や学習機会を展開でき、学習から実践までを一貫して支えられる研修基盤を整えています。

- **「メーカー標準」と「店舗カスタマイズ」のハイブリッド運用**
  メーカー本部が作成した標準的なモデルシナリオを、統括管理環境から全国の販売会社へ一括で配信・公開します。各販売会社は配信された共通シナリオをベースにしながら、自社の地域性や独自のプランに合わせた細かな数値設定をカスタマイズして活用が可能です。これにより自店舗の商談で明日からそのまま使える実践的なトレーニングを可能にします。

ダイハツ工業ご担当者様からのコメント

当社では、全国の販売会社における人材育成の質向上と学習機会の充実を目指し、デジタル技術の活用を進めています。今回導入した「SAPI ロープレ」は、スタッフが実践的なトレーニングを繰り返し行える環境として期待しており、接客や提案の品質向上に役立つものと考えています。今後もテクノロジーを活用しながら、お客様に信頼いただける応対品質の実現と、販売会社スタッフの継続的な成長を支援してまいります。

今後の展望

今後は、SAPI ロープレのさらなる活用を促進し、営業スタッフ育成の高度化によるお客様への接客品質向上につなげていくことを目指します。

また、現在の営業スタッフ向けのトレーニングに加え、販売店を支援するスタッフの営業力の向上や、整備士、受付スタッフなど、お客様との接点を担うサービススタッフの応対品質向上にも活用したいという声が上がっています。今後は、営業ロープレに止まらず、職種や業務に応じた幅広い人材育成への展開を目指します。

「SAPI ロープレ」とは

SAPI ロープレは、AI アバターを活用した実践型のロープレ研修システムです。主な特徴は以下の通りです。

■ AI アバターとの対話型トレーニングで、教育工数も削減

様々なアバターのペルソナやシーンを設定でき、実務で経験する多様な対応を効率的に学ぶことができます。ロープレ相手となる上司・同僚の日程調整や稼働工数をかけずに、いつでも自分のペースで繰り返し練習できます。

■ 評価 AI による客観的なフィードバックで対応力向上

事前に設定した評価軸に沿ってロープレ内容を評価し、課題を明確に可視化することができます。評価者のスキルに左右されず、公正で一貫したフィードバックを提供します。

■ シーン作成 AI による自動シナリオ作成

AI との対話だけで理想のロープレシーンを自動生成・編集可能。Web 情報や社内マニュアルも取り込めるため、現場に即した実践的なシナリオ設計を誰でも簡単に行えます。

■ ロープレ動画の振り返り、コメントが可能

ロープレの録画や会話の文字起こしを確認できるので、研修を受けた本人はもちろん、管理者も内容を振り返り、今後の学習や重点的に指導するポイントとして活かすことができます。

■ ダッシュボード機能で、学習状況を可視化し組織全体の育成力を向上

部門・チーム・個人といった単位でロープレの実施状況を確認できます。メンバーごとの習熟度や成長傾向が明確になるため、伸び率の高いメンバーやハイパフォーマーの兆しを早期に見つけやすくなり、成果を出している人の対応パターンを AI ロープレに落とし込むことで、育成の再現性も高まります。

SAPI ロープレ

「SAPI」は、人の知（Sapience）を拡張し、組織に溶け込む AI SaaS として名づけました。
当社名の「Sapeet」に AI を組み込むことで、組織にも溶け込み活用可能なプロダクトシリーズであることを表しています。

「SAPI ロープレ」ホームページ：https://suite.sapeet.com/roleplay/

ダイハツ工業株式会社について

ダイハツ工業株式会社は、「お客様に寄り添い、暮らしを豊かにする」を理念に、軽自動車や小型車の開発・生産・販売を行っています。人々の生活に身近なモビリティを提供し、安全・安心で魅力あるクルマづくりを通じて快適な移動を支えるとともに、持続可能な社会の実現と地域社会の発展に貢献しています。また、お客様の多様なニーズに応える商品・サービスの提供に取り組み、豊かな暮らしと社会づくりを支えています。

会社名　：ダイハツ工業株式会社
所在地　：大阪府池田市ダイハツ町 1 番 1 号
代表者　：代表取締役社長 井上 雅宏
URL　：https://www.daihatsu.co.jp/top.htm

株式会社 Sapeet について

Sapeet は、AI で企業独自のベテラン知見を解析し、競争優位性につながるコア業務の価値を増幅・拡張する Expert AI 事業を運営する東京大学発ベンチャーです。コミュニケーション AI や身体分析 AI を使いやすいシステムとして提供し、企業の AI×人間の協業体制構築を支援します。

会社名　：株式会社 Sapeet
所在地　：東京都港区芝五丁目 13 番 18 号 いちご三田ビル 8 階
代表者　：代表取締役社長 築山 英治
上場市場　：東京証券取引所 グロース（証券コード：269A）
URL　：https://sapeet.com/

当社では IR 情報のメール配信を行っております。適時開示や PR 情報のほか、決算説明会の動画配信等も予定しております。

サービス登録をご希望の方は、下記 URL または QR コードより登録をお願いいたします。

https://sapeet.com/ir/newsletter

当社は、ご関心をお寄せいただいているステークホルダーの皆様への公平な情報開示に、引き続き努めてまいります。